

おおいたうつくし作戦

身 近な環境保全活動から、さらには地域活性化につながる活動まで、大分県の恵み豊かな自然環境を守り、未来の子どもたちへ引き継ぐための環境分野全般に関わる取組です。



うみ (海、河川、干潟)

つち (土、大地、温泉)

くうき (大気、風)

しんりん (豊かな自然)

緑のカーテン・キャンドルナイト

「**お** おいたうつくし作戦」は、県民のみなさんと一緒に幅広く展開する県民運動です。緑のカーテンの、日差しを和らげ室温の上昇を抑えるといった効果によって、エアコンの使用時間を短くすることができ、使用する電力を減らすことができます。大分県庁や県立学校では、平成21年の夏から建物に緑のカーテンを設置しています。大分県庁の本館で設置した階と設置していない階で室内温度を計測したところ、その温度差は1.8℃から2.5℃もありました。

大分県では「おおいたうつくしキャンドルナイト」として、夏至の日と七夕の日の20時から2時間、家庭や事業所の不要な照明や屋外看板のライトオフ・ライトダウンなどを呼びかけており、県内各地で地域の方々によるキャンドルナイトのイベントも開催されています。

地球温暖化防止月間である12月から一番寒い1月には、「冬のおおいたうつくしキャンドルナイト」を実施し、省エネルギーを呼びかけています。

灯りを消して、いつもと少し違う夜を過ごしてみませんか。みなさんも身近にできることからやってみましょう！



家庭でできること

一つの部屋に集まって一家団らんで過ごす
部屋の灯りを消してキャンドルの灯りを楽しむ
使わない電化製品のコンセントを抜く

大分版Web 家庭のエコ診断

パ ソコンやスマートフォンなどのWeb上で、家庭のエネルギー量や二酸化炭素の排出量が診断できます。

10分程度で簡単な質問に回答すると、県内の世帯平均との比較や家庭で取り組みやすい節電・省エネ対策がわかります。

※「大分版家庭のエコ診断」で検索！



環境教育アドバイザー

大 分県では、地球温暖化問題やごみとリサイクル、生物多様性など、環境分野の専門家「環境教育アドバイザー」を派遣しています。地球温暖化のしくみや大分県にどんな影響があるか、また節電の方法など、環境教育アドバイザーが出向き、わかりやすく解説し、みなさんの疑問に答えます。

